



コロプラ<3668>、ゲーム開発のエイティング<3785>をTOBにより買収



コロプラは、エイティングに対してTOB（株式公開買い付け）を実施し、同社を完全子会社化すると発表した。2回のTOBで全株式を取得できなかった場合には、株式交換を実施する。エイティングはTOBに賛同の意見を表明しており、買い付け後は上場廃止となる予定。

ゲーム開発業界ではユーザー獲得競争の激化や開発案件の大型・ハイクオリティ化、開発期間の長期化が進んでいる。そんな中、エイティングは単独での事業拡大は困難と判断し、事業シナジー（相乗効果）を発揮できる企業との協業を模索していた。

2016年3月31日から4月27日に実施予定の第1回では、エイティング役員などから計68.19%を取得する。買付価格は1株あたり309円でTOB公表前営業日の終値601円に48.6%のディスカウントを行った。買付予定数は520万800株（下限は354万6200株で上限は設定されていない）で、買付予定額は16億円。

第2回は2016年5月19日から6月29日に実施され、一般株主から応募を受け付ける。買付価格は1株あたり758円で、買付予定数は未定。

決済の開始日は第1回が2016年5月10日。第2回が2016年7月6日。